

社会資本総合整備計画														防災・安全交付金				令和07年09月10日									
計画の名称		鎌倉市域内の大規模盛土造成地滑動崩落防止事業（防災・安全）																									
計画の期間		令和06年度～令和08年度（3年間）												重点配分対象の該当		○											
交付対象		鎌倉市																									
計画の目標		鎌倉市が実施した変動予測調査の結果を踏まえ危険と判断された大規模盛土造成地において、滑動崩落を防止するための対策工事を実施することにより、今後予測される大地震等の発生による災害を防止する。																									
全体事業費（百万円）		合計（A+B+C+D）		541		A		541		B		0		C		0		D		0		効果促進事業費の割合C／（A+B+C+D）		0		%	

番号	計画の成果目標（定量的指標）				
	定量的指標の定義及び算定式	定量的指標の現況値及び目標値			
		当初現況値	中間目標値	最終目標値	
		(R6)	(R7)	(R8)	
1	鎌倉市域内の旧宅地造成等規制法第16条第2項に基づく勧告を受けた大規模盛土造成地における対策工事実施率を100%にする。				
	鎌倉市域内の旧宅地造成等規制法第16条第2項に基づく勧告を受けた大規模盛土造成地における対策工事の実施数を調査する。		0%	0%	100%
	対策工事が完了した大規模盛土造成地数／令和5年度末における旧宅地造成等規制法第16条第2項に基づく勧告を受けた大規模盛土造成地数				

備考等		個別施設計画を含む	－	国土強靱化を含む	○	定住自立圏を含む	－	連携中枢都市圏を含む	－	流域水循環計画を含む	－	地域再生計画を含む	－
鎌倉市国土強靱化地域計画に基づき実施される要素事業：A13-001													

A 基幹事業																				
基幹事業（大）	番号	事業 種別	地域 種別	交付 対象	直接 間接	事業者	種別 1	種別 2	要素となる事業名 （事業箇所）	事業内容 （延長・面積等）	市区町村名／ 港湾・地区名	事業実施期間（年度）					全体事業費 （百万円）	費用 便益比	個別施設計画 策定状況	
		一体的に実施することにより期待される効果																		
		備考																		
市街地整備事業	A13-001	宅地耐震	一般	鎌倉市	直接	鎌倉市	—	—	大規模盛土造成地滑動崩 落防止事業	造成宅地の滑動崩落防止対策 （事業面積 5,698.1㎡）	鎌倉市	■	■	■			541		—	
												小計						541		
												合計						541		

交付金の執行状況

(単位：百万円)

	R06				
配分額 (a)	0				
計画別流用増△減額 (b)	0				
交付額 (c=a+b)	0				
前年度からの繰越額 (d)	0				
支払済額 (e)	0				
翌年度繰越額 (f)	0				
うち未契約繰越額(g)	0				
不用額 (h = c+d-e-f)	0				
未契約繰越率+不用率 (i = (g+h)/(c+d))%	0				
未契約繰越率+不用率が10%を超えている場合その理由					